

Step to the future

未来への前進

姫路商工会議所支援で未来へ、
ぐっと前進された会員事業所をご紹介します！



姫路初のクラフトビール醸造所 イーグレブルワリーの新たな挑戦

イーグレブルワリー

代表者 池内 正雄

事業内容：クラフトビール製造・販売

所在地：姫路市苅編396

TEL：079-241-6786

営業時間：金曜・土曜・日曜・祝日
15:00～20:00 (L.O)

駐車場：駐車スペース併設 (5台)

アクセス：JR英賀駅徒歩 6分



ホームページ



Instagram

Q これまでの歩みを教えてください

A 姫路駅前で「ヴァーミリオン」というオーセンティックバーを経営する中で、クラフトビールに興味を持ち、ブルワリーを持ちたいと考えようになりました。コロナ禍の影響で一時は断念しましたが、国内外のブルワリーでクラフトビール造りを学ぶ入山さんと出会い、2022年7月に姫路市では初となるクラフトビール醸造所として「イーグレブルワリー」をオープンしました。

Q クラフトビール事業に取り組むきっかけは？

A クラフトビール事業に取り組んだ背景には、「ビールの多様性を楽しんでもらいたい」という想いがあります。大手メーカーのビールが主流の市場の中で、多彩なフレーバーや個性的なスタイルのクラフトビールを提供することで、ビールの新たな楽しみ方を提案したいと考えました。

また、地域活性化への貢献も大きな目的の一つです。地元産の麦やホップ、果物を活用し、地域ならではの味わいを表現することで、観光客や地元の方々に愛される商品を作ることを目指しています。さらに、醸造所併設のタプルームでは、出来立てのビールを提供し、ビール文化の発信拠点としての役割も果たしています。実際に姫路産の自家製ホップを使った「アガホップ」を「インターナショナル・ビアカップ2023」※に出展し、金賞を受賞した際は驚くと同時にやってきたことが正しかったと証明され自信を持つことができました。



Q クラフトビール事業に取り組むにあたり活用した制度はありますか？

A オープンにあたっては、事業再構築補助金を活用しました。この補助金では、醸造所の建屋や醸造システム

の導入に活用しました。また、ものづくり補助金では、新たに醸造設備と保管庫を導入しました。商工会議所と姫路ものづくり支援センターのサポートを受けることで、補助金申請に関するアドバイスを受けられ、事業の精度を高めることができました。今後もこうした支援制度を活用しながら、さらなる事業拡大を図っていきたいと考えています。



Q オープンしてから3年弱が経過しましたがいかがですか？

A オープンしてから、多くのお客様にご来店いただき、感謝しています。特に、地元食材を使ったオリジナルビールは人気が高く、新製品を販売した際は観光客だけでなく、地域の方々にも定期的に訪れていただいています。また、飲食店やホテルとの提携も進み、業務用販売の拡大にもつながっています。地域のイベントやマルシェにも積極的に出店し、クラフトビールの魅力を直接お客様に伝える機会を増やしています。

Q 今後の目標を教えてください！

A 今後は、さらに多くの方々にクラフトビールを楽しんでもらうため、新たなビールの開発や販売エリアの拡大を目指します。特に、ECサイトを活用したオンライン販売の強化を図り、全国のクラフトビールファンに向けた発信を強化していきたいと考えています。また、ビールの魅力を伝えるためのワークショップや工場見学ツアーの実施も計画しています。これにより、ビール造りの面白さや、地元食材とのつながりをより深く知ってもらう機会を提供したいと思います。「クラフトビールと言えば、イーグレブルワリー」「姫路と言えば、クラフトビール」と言われるような存在になれるよう、日々努力を重ねていきたいです。

※1996年から毎年開催されている日本のビールコンペティションで、世界でも歴史のあるビール審査会の一つ。